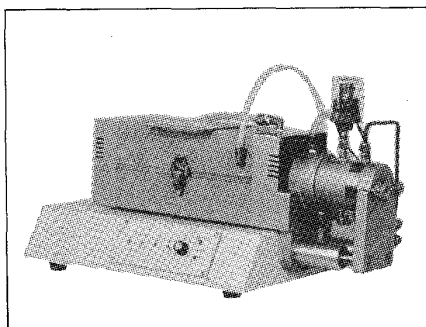


熱処理試験の 領域が広がりました。

- 温度
- 雰囲気
- 加熱冷却スピード
- 効率

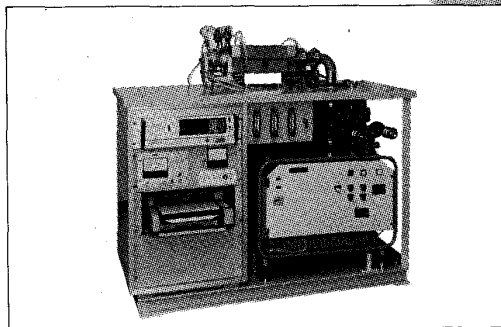
鉄鋼・レアメタル用熱処理試験装置



ガスクエンチ熱処理装置
QHCシリーズ

試料固定式で、高速加熱、高速冷却を再現性よく実現。ガスクエンチ機構により冷却コントロールも高精度にできます。

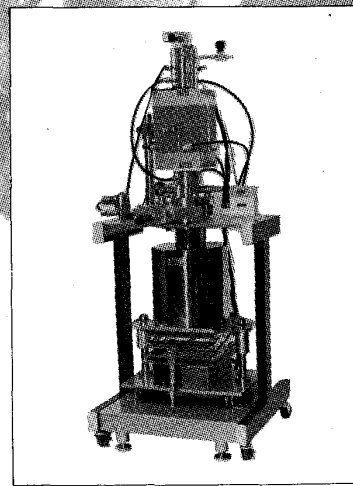
- 温度：100～1300℃ (Max1400℃)
- 雰囲気：大気、真空、不活性ガス
- 加熱・冷却速度：～50℃/sec、
-1～-20℃/sec



高純度雰囲気熱処理装置
VFシリーズ

外部加熱式真空炉に比べ、昇降温が飛躍的に速く、石英管壁からのガス放出が少ないため高能率に高真空を実現。発熱体からのコンタミネーションのないクリーン加熱ができます。

- 温度：室温～1200℃
- 雰囲気：10⁻⁶Torr真空
- 加熱速度：～50℃/sec



水クエンチ熱処理装置
EHQシリーズ

加熱中の雰囲気とクエンチバスの雰囲気を個別にコントロール可能。試料自動落下機構が付いています。

- 温度：50～1400℃
- 雰囲気：真空置換後各種ガス中
- 加熱速度：1000℃/min

ULVAC SINKU-RIKO
真空理工株式会社

RH事業部

本社・営業部 〒226 横浜市緑区白山町300 ☎045-931-2295～7
大阪営業所 〒530 大阪市北区梅田1-11-4-2100大阪駅前第4ビル
☎06-344-0325(代)

昭和六十二年五月二十五日 印刷納本 (毎月一回) 編集兼発行人 東京都千代田区大手町一四四経団連会館内 倉木沢下直則 印刷 人 東京都板橋区熊野町三十一

〒一〇〇三三〇〇 電話東京三〇三二七九 法人日本鉄鋼協会 郵便振替口座東京七一九三一

(会員の購読料は
会費に含む)